

ハグの木 支援プログラム					
法人名	株式会社バラ		事業所名	ハグの木	
作成年月日	8月18日2026年		所在地	神奈川県横須賀市林5-11-9	
営業時間	平日 9:45～17:00／祝日・学校休業日 10:00～16:00		送迎実施	あり	
法人理念	子ども一人ひとりの個性と成長を大切にし、家族を支え、地域と共に歩みます。小さな成功体験を積み重ね、子ども・家族・職員が共に成長できる温かな居場所を目指します。				
支援方針	子どもの発達段階、得意なこと、好きなこと、当日の心身の状態を丁寧に捉え、個別支援計画に基づいて5領域を総合的に支援します。個別療育と集団活動を組み合わせ、遊び・生活・学習・体験を通して『できた！』を育みます。				
支援の基本姿勢	本人の意思と安心を尊重し、分かりやすい環境、見通しの持てる関わり、肯定的な声掛けを大切にします。保護者・学校・関係機関と情報を共有し、家庭や地域での生活につながる一貫した支援を行います。				
本人支援	健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
主なねらい・支援内容	・来所時の健康観察、手洗い、身支度、片付け ・食事、排泄、着替え等の基本的な生活習慣 ・絵カードや写真、手順書を用いた生活の見通し ・食育やクッキングを通した生活経験 ・安心して過ごせる環境と休息の確保	・体幹、バランス、姿勢づくりを意識した運動遊び ・キックボクシング、水遊び、散歩、屋外活動 ・はさみ、やまと糊、筆記具等を使った微細運動 ・臨床美術や素材遊びによる感覚体験 ・一人ひとりの感覚特性に配慮した関わりや環境調整	・スケジュールや視覚支援による見通しづくり ・色、形、数、文字、時間、お金等への興味を育む活動 ・ルール理解、順序、比較、分類、問題解決の経験 ・気持ちや行動の切替えを支える個別の関わり ・成功体験を積み、自信と主体性を育む支援 ・フラッシュカード	・挨拶、返事、要求、選択、質問、報告の練習 ・絵カード、写真、身振り等を活用した意思表出 ・絵本、歌、英語であそぼ、読み書き活動 ・フラッシュカード ・気持ちや経験を言葉で伝える機会の設定 ・特性に合わせたコミュニケーション手段の活用（ジェスチャー等）	・安心できる職員との関係づくり ・集団活動、ゲーム、工作、クッキングでの協働 ・順番、役割分担、ルール、相手への配慮を学ぶ経験 ・外出や地域活動を通した社会参加 ・友だちと喜びや達成感を共有する機会の設定
主な活動例	健康観察、手洗い、身支度、食育、クッキング、掃除、生活動作練習	運動療育、キックボクシング、水遊び、散歩、掃除、臨床美術、製作	個別課題、絵カード・フラッシュカード、パズル、スケジュール確認、学習支援、季節行事	英語であそぼ、絵本、歌、フラッシュカード、カード遊び、発表、気持ちの言語化	集団遊び、役割活動、外出、季節イベント、買い物・公共の場での体験
家族支援	電話連絡、アプリを使用した連絡・連絡帳、送迎時、面談等の相談の機会を通して日々の様子や成長、課題を共有します。保護者の相談に丁寧に応じ、家庭での関わり方や生活上の工夫を一緒に考えます。保護者同士が安心して情報交換できるペアレントミーティングや懇談会の機会を整えます。				
移行支援	就園・就学・進級・進学等を見据え、保護者と本人の意向を確認しながら必要な生活力や社会性を育みます。保育園、幼稚園、学校、相談支援事業所等と情報共有を行い、環境の変化に切れ目なく対応できるよう丁寧に支援します。				
地域支援・地域連携	学校、保育園、幼稚園、相談支援事業所、医療・福祉機関、行政等と必要な情報を共有します。地域行事や公共施設への外出など、地域の中で多様な人や場に触れる機会を設け、地域で安心して暮らす力につなげます。				
職員の質の向上	日々の支援前後の打合せ、ケース検討、支援記録の振り返りを行い、チームで支援方針を共有します。こども性暴力防止法（2026年12月～施行）、虐待防止、身体拘束適正化、感染症、事故防止、BCP、防災、障害特性や専門支援等の研修を計画的に実施し、外部研修も活用します。				
主な行事等	季節行事（お花見、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、正月遊び、節分等）、水遊び、外出活動、水族館、食育・クッキング、臨床美術、キックボクシング、運動療育、英語であそぼ等を、利用児童の状況や安全面に配慮して実施します。				
※本プログラムは、児童発達支援・放課後等デイサービスの両サービスを対象とし、利用児童の発達段階や個別支援計画に応じて内容を調整します。					
公表URL	https://hugnoki.net/				